

2025年度  
募集中！

日	…日本人 対象
留	…留学生 対象
日・留	…日本人・留学生 対象

＜ 過去の募集情報は次ページ以降をご参照ください ＞

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
34	10/23	学外	公募 最大5名	日	<a href="#">一般財団法人霞山会</a>	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	以下の項目すべてに該当すること。 ・日本国籍を有する者 ・日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2026年4月入学予定も含む) ・次項の各分野を専攻する者 ・近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 ・応募時に下記の年齢の者 ① 修士課程在籍(2026年4月入学予定も含む)者…30 歳未満 ② 博士課程在籍(〃)者…40 歳未満 ・給与所得者ではない者 ・将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ・成績優秀で心身ともに健康な者	①修士課程在籍(2026年4月入学予定も含む)者…30 歳未満 ②博士課程在籍(〃)者…40歳未満	財団HPよりダウンロード	2026年 1月14日(水)必着	財団に提出 郵送・持込みいずれも可  * 財団HPで詳細をよく確認してください	<a href="https://www.kazankai.org/">応募書類はこちら↓ https://www.kazankai.org/</a>
36	12/19	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人 東亜留学生育友会 (EACAT)</a>	給付	3万円/月	正規生	日本人学生 私費外国人留学生 ( <b>アジア諸国・地域出身</b> )	①受給期間(2026年4月～2027年3月の1年間)に、本学大学院の正規生として在籍する者 ②アジア諸国・地域から来日した私費留学生、もしくは日本人学生 ③他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ④財団の月例会(月1回、原則第2日曜日に開催。奨学金を手渡し)に毎月出席可能である者 ⑤書類審査に合格した場合、3月7日(土)の面接試験を受けられる者		財団HPよりダウンロード	2026年 1月30日(金)必着	財団に送付	<a href="https://www.eacat.or.jp/">募集要項・申請書はこちらから↓ https://www.eacat.or.jp/</a>
<div>NEW!</div> 37	12/24	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 岡本国際奨学交流財団</a>	給付	8万円/月 (原則、手渡し支給)	正規生	私費外国人留学生 ( <b>千葉県内に居住</b> )	応募資格：2026年4月1日時点で以下の条件すべてに該当すること ①千葉県内に居住する私費外国人留学生 ②学部3、4年または大学院の正規課程に在籍する者 ③他財団、他団体、大学等から年額600,000円を超える助成を受けていない者 ④2月26日(木)に実施予定の面接に出席できる者 ⑤当財団の毎月の例会に毎回必ず出席できる者 ⑥ある程度の日本語能力を有する者(日常会話を行える程度)		財団HPよりダウンロード	2026年 1月30日(金) 必着	郵送もしくは財団本部に直接持参	<a href="http://www.osf-family.com/business.html">応募はこちらから↓ http://www.osf-family.com/business.html</a>

以下、2025年度 実績(ご参考・募集終了)

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
1	1/22	学外	学内公募 1名程度	日・留	<a href="#">ヤングリーダー 研究奨励奨学金</a>	給付	原則20,000 米ドル (初・次年度に各10,000ドル支給)	正規生		求める人物像： 深い教養・高度の専門性・人間力を備え、世界に貢献する高い志を持って、社会で指導的な役割を果たすリーダーとして、将来活躍することが期待できる人材 申請資格： ① 早稲田大学大学院研究科修士課程、専門職学位課程または博士後期課程に在籍する正規学生で、支給期間を通じて学籍を有する者。 ② 人文社会科学に基づく研究によって、世界が直面する経済発展、社会システム、国際関係、人権、環境、情報、異文化理解等の諸問題に取り組み、かつ将来にわたって各界のリーダーになりうる資質を有する者。 ③ 支給期間中に留学している学生は除く。 ④ 原則として2025年4月1日現在35歳以下の者を優先。	35歳以下 (2025.4.1現在)の者を優先	指定URLよりダウンロード	2025年4月3日(木) 日研事務所開室時間中	<div>日研事務所へ提出</div>	<a href="#">募集要項・申請書類はこちらから</a>

2	2/19	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人北野生涯教育振興会</a> <a href="#">「科目等履修奨学生」</a>	給付	20万円/年	科目等履修生		現在就業中もしくは過去に就業経験があり、4年制大学(2部を含む)および大学院において科目等履修生(通信課程を除く)として1年間の受講(前期(春学期)、後期(秋学期)それぞれ2単位、または通年4単位以上)を予定している者。 ※過去において当財団の奨学生となった者、現役大学生・大学院生および留学生の科目等履修生は対象外。		財団HPよりダウンロード	2025 年 3月10日(月) ～ 5月15日(木) 必着	応募サポートシステム(外部サイト)または財団へ郵送	<a href="https://www.kitanozaidan.or.jp/nondegreestudent.html">応募はこちらから↓ https://www.kitanozaidan.or.jp/nondegreestudent.html</a>
3	3/17	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人G-7奨学財団</a>	給付	120万円/年	正規生	日本人学生	以下の各項目のいずれにも該当すること。 1. 日本国内の大学又は大学院に在籍し(ただし通信制大学及び夜間大学は除く)、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 2. 日本国籍を有していること。 3. 他の奨学金制度との併用・併願は可能です。(ただし、支給額を調整することがあります。) 4. 海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。(休学し、海外留学を行う場合は要件をみたさないものとします。) ■学力基準:学部学生1年生は、高校3年間の平均評定値が 4.0 以上の者。学部学生2年生以上は、直近1年間の標準GPA が 3.1 以上の者。 ■家計基準:世帯人数、通学形態等によって異なるため、具体的な基準は財団HP( <a href="https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html">https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html</a> )にて必ず確認すること。		財団HPよりダウンロード	2025年 4月1日(火) ～4月11日(金)	奨学課へ提出(大学で取りまとめて財団へ提出するため、期日は厳守)	<a href="https://g-7foundation.or.jp/index.html">応募書類はこちらから↓ https://g-7foundation.or.jp/index.html</a>
4	3/17	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人サカタ財団</a>	給付	7万円/月	修士課程1年生 (2025年4月1日時点)  一貫制博士課程の1年生	日本人学生	2025年4月1日時点で以下いずれかに該当する日本国籍をもつ学生とする ・大学に在籍する大学 2 年生 ・大学院に在籍する修士課程1年生、博士課程前期1年生、または一貫性博士課程、(5年制)の 1 年生 当財団以外の団体から奨学金を受給していないこと ※但し、日本学生支援機構、または所属する大学・大学院からの奨学金制度により、奨学金を受給されている方は除く		財団HPよりダウンロード	2025年 4月1日(火) ～ 5月16日(金) 必着	Web提出 財団HPからエントリー	<a href="https://sakatazaidan.or.jp/scholarship/">応募書類はこちらから↓ https://sakatazaidan.or.jp/scholarship/</a>
5	3/19	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人守谷育英会</a>	給付	17万円/月	正規生	日本人学生	・全学部・全研究科対象。 ・学業、人物ともに優秀であって、学費の支弁が困難な者。 ・併願、併給可能。 ・日本人学生のみ申請可。		財団HPよりダウンロード	2025年 4月1日(火) ～4月18日(金) 必着	奨学課 (学生会館1F) (郵送可)	<a href="https://waseda.box.com/s/gvg1bvu6yvyznnhtti8fce8c80f9cu1">応募書類はこちらから↓ https://waseda.box.com/s/gvg1bvu6yvyznnhtti8fce8c80f9cu1</a>
6	3/19	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人竹中育英会</a>	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	2025年4月1日時点で、以下の条件を全て満たす者 (1)大学院修士(博士前期)課程 2 年次に在学する、25 歳以下の者で、2026年4月に博士課程へ進学予定で、大学からの推薦を受けた者(推薦調書については、注意事項欄を参照) (2)日本国籍を有し、創造力・行動力に富む英才で、将来、社会の様々な研究分野で世界をリードして活躍することが期待される者 (3)心身共に就学に耐え、将来、社会に出ても十分活動できる見込みである者 (4)学部・修士(博士前期)課程1年次における学業成績が育英会の示す基準を満たす者(詳細は募集要項参照) (5)経済的事由により、就学に支障がある者(目安となる世帯の税込年収の合計は 800 万円未満) (7)他の企業・団体から給付を受ける見込みがない者(国の奨学金を除く。学内奨学金との併給は可。)  ※竹中育英会奨学生は申請不可 ※奨学生として採用された後、日本学術振興会(JSPS)・科学技術振興機構(JST)と同等もしくはそれ以上の援助を受けることになった時は、速やかに財団事務局宛に連絡が必要。	2025年4月1日時点で 25歳以下	財団HPよりダウンロード	2025年 4月22日(火)	財団に送付	<a href="https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/">応募書類はこちらから↓ https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/</a>
7	3/26	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人ナガワひまわり財団</a>	給付	3万円/月	修士課程 正規生		以下に該当する者。 ※詳細は、財団WEBページの「奨学生募集要項」にてご確認ください。 1. 2025年4月1日現在、日本国内の高等専門学校(2年～5年)、短期大学(2 年)、大学( 年～4年)、大学院修士課程に在学する者。 2. 2025年4月1日現在、原則として高等専門学校生・短期大学生は満 21 歳以下、大学生は満 23 歳以下、大学院生は25歳以下であること。 3. 原則前年度までの成績(GPA)が高等専門学校は3.8以上の者。短期大学・大学・大学院生の成績(GPA)が 3.00 以上の者。 4. 給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得 400 万円未満の者。 5. 在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。 6. 学費の支弁が困難と認められる者。 7. 心身ともに優れている者。	満25歳以下 (2025.4.1現在)	財団HPよりダウンロード	2025 年 4月1日(火) ～5月10日(土)	Web提出 財団HPからエントリー	<a href="http://www.nagawa-himawari.or.jp/">応募申請書類はこちらから↓ http://www.nagawa-himawari.or.jp/</a>



8	3/26	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 ウシオ財団奨学金</a>	給付	12万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (中国国籍)	応募資格:以下の条件の全てに該当すること ①中国国籍を有し「留学」の資格で日本に在留し、2025年4月以降、日本国内の大学院(修士・博士後期課程)に留学している私費留学生 ②2025年4月1日現在満30歳以下の者 ③品行方正、学業優秀でありながら、学業の支弁が困難な者 ④留学生として日本語に支障のない者 ⑤健康で向学心に富み、行動が学生に相応しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者 ⑥家庭、特に保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業半ばにして、不本意ながら退学するような懸念のない者 ⑦他の奨学金を受給していない者(ただし日本学生支援機構の貸与奨学金、研究に直接関係する研究助成金は可、学習奨励費は給付奨学金なので不可) ⑧財団の行事に必ず出席でき、毎月、「奨学金受領書」、「生活状況報告書(日本語)」を、また毎学年終了後には「成績証明書」を提出できる者 ⑨複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する者は応募できません	2025年 4月1日現在 満30歳以下の 者	財団HPより ダウンロード	2025年 4月21日(月)必着	財団に送付	<a href="#">応募書類はこちらから↓ http://cctvdf.com/i/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=300&amp;Itemid=240</a>
9	4/1	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 国土音楽会</a>	給付	1万8千円/月	正規生		・全学部・全研究科対象。 ・学業、人物ともに優秀であって、学費の支弁が困難な者。 ・併願、併給可能。 ・日本人学生のみ申請可。		推薦希望申請 フォームから必要 事項を入力	2025年 4月1日(火) ～4月11日(金)	<a href="#">推薦希望用申請 フォーム</a>	<a href="#">財団HPはこちら↓ http://www.kokudoikueikai.or.jp/</a>
10	4/3	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 似島国際奨学財団 (2025年度 下期)</a>	給付	6～8万円/月  支給期間: 2025年10月 ～2026年9月  (支給期間中に卒業する場合は卒業月まで)	正規生	留学生	以下の条件にすべて該当すること ①日本以外の国籍を有する2025年10月以降の在留資格が「留学」である外国人私費留学生 ②2025年10月の時点で、24歳以下の学部生1～4年、または26歳以下の大学院修士課程1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者 ③大学(院)入学から現在までの成績がGPA2.5以上(4.0満点)を目安とする ④日本語による意思伝達が十分に可能である(日本語能力検定N3以上を目安とする) ⑤支給期間中、他の奨学金を受けない者(貸与型奨学金、一時奨励金、授業料減免を除く、給付型の学内奨学金は併給不可) ⑥アルバイトに従事している者(月20時間以上または3ヵ月合計60時間以上) ⑦毎月期限内にレポートを提出し、交流会に参加できる者 ⑧複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する者は応募できません	2025年10月の時点で、26歳以下の大学院修士課程1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者	財団HPから マイページ登録	2025年 5月21日(水)13:00厳守	財団HPから エントリー	<a href="#">応募はこちらから↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>
11	4/3	学外	公募	留	<a href="#">株式会社SPeak</a>	給付	申込区分によって異なる(要項参照)	正規生	留学生	以下の条件すべてに該当すること ①日本の大学に在籍する外国人留学生で、2025年7月以降に卒業する者。 ②学部、修士課程、博士後期課程に在学している者。 ③複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募できません。		財団HPより ダウンロード	2025年 4月30日(火)厳守	財団HPから エントリー	<a href="#">応募はこちらから↓ https://ryugakusei-scholarship.com/</a>
12	4/7	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 似島国際奨学財団 (2025年度 下期)</a>	給付	5～8万円/月	正規生	日本人学生	下記の①～④の項目にすべて該当する者。 (全ての資格は、2025 年 10 月 1 日時点) ①日本国籍を有する者(外国籍を有する場合は、在留資格が『永住者』または『定住者』であること)。 ②【大学院生】25歳以下で、修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者。 ③2024 年度の世帯収入が 900 万円以下を目安とする。 ④大学(院)入学から現在までの成績が GPA2.5 以上を目安とする。	2025年10月1日の時点で、25歳以下で、日本国内の大学の修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者	財団HPから マイページ登録	2025年 5月21日(水)13:00厳守	財団HPから エントリー	<a href="#">応募はこちらから↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>
13	4/15	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 桃谷政次郎記念財団</a>	給付	3万円/月	正規生	日本人学生	次の各号に該当する者。 ・日本国内の大学に在学する大学生(2年生以上)及び大学院に在学する大学院生であること ・日本国籍を有すること ・学業、人物ともに優秀であり、経済的理由により就学困難な学生であること	2025年4月1日時点で30歳未満であること	財団HPより ダウンロード	2025年5月19日(月)必着厳守  ※財団募集要項の募集期間とは異なります。	奨学課 (学生会館) (郵送可)  ※奨学課 WEB ページで事前に開室時間を確認してください。	<a href="#">応募書類はこちら↓ https://www.momotani-zaidan.or.jp/</a>
14	4/15	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 TOKAIグループ富士山育英財団</a>	給付	5万円/月	正規生	日本人学生	・全学部・全研究科対象 ・学業、人物ともに優秀であって、学費の支弁が困難な者 ・併願、併給可能		財団HPより ダウンロード	2025年5月30日(金)必着厳守	奨学金応募サポートシステムより応募(外部システム)	<a href="#">応募書類・応募方法はこちらから↓ https://tokaigroup.fujisanikuei-foundation.or.jp/</a>

15	5/23	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 シマダ未来財団</a>	給付	30万円/年	正規生	日本人学生	・東京を拠点とする大学院に就学する学生 ・日本国籍を有すること ・学業意欲旺盛、品行方正、心身ともに健康な学生		財団HPより ダウンロード	2025年 6月23日(月)	奨学課 (学生会館1F) (郵送可)	<a href="https://shimada-miral.org/">応募書類はこちらから↓ https://shimada-miral.org/</a>
16	5/23	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人 富山文化財団</a>	給付	36万円/年	正規生	日本人学生 留学生	以下の各項目にいずれも該当すると認められる者。 ①「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる夢を持って学業に取り組んでいること。 ②2025年4月時点で関東地方の大学院または学部 に在学し、かつ同地方またはその隣接地域に在住している方。 ③当財団の奨学生として以下の義務を履行できること。 ・奨学生のための活動に参加し、学生間の交流による意識高揚に努めること ・各種連絡に応じ、指定された必要書類等を提出すること ・異動等の重要な事象が発生した場合は直ちに報告を行うこと ④学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること。		財団HPより ダウンロード	2025年 6月11日(水)午前10時 ～7月14日(月)午前10時まで  ※必ず学生本人による応募であること	財団ウェブサイトの 応募フォーム	<a href="https://www.tomiyama-cf.or.jp/">応募はこちらから↓ https://www.tomiyama-cf.or.jp/</a>
17	5/23	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 伏見記念財団</a>	給付  (10月及び4月に 半年分を給付)	修士課程 3万円/月 博士課程後期 5万円/月	正規生	日本人学生	令和7年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。 修士課程・博士課程前期は30歳未満、博士課程後期は35歳未満(令和7年4月1日時点)の者。	修士課程は30 歳未満、 博士課程後期 は35歳未満  (令和7年4月 1日時点)の者。	財団HPより ダウンロード	2025年 6月2日(月) ～7月31日(木)消印有効	財団に送付	<a href="https://fushimi.tokyo/">応募書類はこちらから↓ https://fushimi.tokyo/</a>
18	6/17	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団</a>	給付	20万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人 留学生	応募資格：以下の条件すべてに該当する者(再応募も可能) ①応募時に学部課程2年次以上に在籍している、または2025年9月・2026年4月の編入が決定している者、および修士課程・博士課程に在籍している、または2025年9月・2026年4月の入学が決定している者 ②日本国籍を有せず、応募時に日本に居住している者 ③国籍が下記対象国にあり、在留資格「留学:collegestudent」を有する者 <b>&lt;対象国&gt;</b> <b>東南アジア諸国(インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス、東ティモール)</b> <b>南西アジア諸国(インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ)</b> ④他の奨学金、学内の特別プログラムまたはこれに類する金品を受給していない者。ただし、賞与奨学金の受給およびTA/RAの報酬は可 ⑤日本で就業している親がいない者 ⑥「博士」の学位を取得していない者 ⑦奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上である者 ⑧学業・研究に支障ない日本語能力を有し、異文化交流および社会貢献に高い関心がある者 ⑨財団が主催する年6回の交流会に出席できる者 ⑩奨学金支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思がある者		財団HPより ダウンロード	①奨学課へメール連絡し管理番号を取得 締切日： 在学生 2025年8月5日(火)  2025年9月・2026年4月の入学決定者 2025年8月5日(火)  ②財団応募フォーム入力 締切日： (①で発行される管理番号必要) 在学生 2025年8月20日(水)  2025年9月・2026年4月の入学決定者 2025年8月20日(水)  ③奨学課へ書類提出 締切日： 在学生 2025年8月22日(金)  2025年9月・2026年4月の入学決定者	①奨学課へメール (ryugakusei- tantou@list.waseda.jp)連絡し管理番号を請求  ②財団HPの応募フォームへ入力  ③奨学課へ申請書類一式を提出	<a href="https://sisf.or.jp/ia/">応募書類はこちら↓ https://sisf.or.jp/ia/</a>
19	7/1	学外	公募 約18名	日・留	<a href="#">公益財団法人 渥美国際交流財団</a>	給付	25万円/月	博士課程 <b>オーバートキター 可</b>	日本人学生 私費外国人 留学生	応募資格：以下の条件全てに該当すること  ①留学生および日本人学生のうち、大学院博士後期課程に在籍し、2027年3月(秋入学者は2027年9月)までに博士号を取得する見込みのある者 * 正規在籍年限を超えたために、あるいは、他国の大学院より博士号を取得するために、研究員等として大学院に在籍する者も含む ②上記奨学金受給期間中、関東地方(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬)の大学院研究科に在籍し、居住している者 ③国際理解と親善に関心をもち、財団の交流活動に積極的に参加する意志のある者 ④日本語が堪能な者(応募書類、面接は全て日本語のみ) ⑤上記奨学金受給期間中に、正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金(月額10万円以上)を受ける予定のない者		財団HPより ダウンロード	2025年 9月1日(月)～ 9月20日(土)  オンライン上で必要事項を記入、必要書類をアップロード	財団に送付	<a href="https://www.aisf.or.jp/ip/">応募書類はこちら↓ https://www.aisf.or.jp/ip/</a>
20	7/8	学外	公募	日	<a href="#">東京弁護士会育英財団</a>	賞与	3.5万/月 (自宅通学)  5万/月 (自宅外通学)	正規生	日本人学生	* 学術優秀である者 * 品行方正である者 * 経済的事由により修学が困難な者		財団HPより ダウンロード	2025年 8月29日(金)必着	財団に送付	<a href="https://www.toben.or.jp/know/activity/i-kueizaidan/">応募書類はこちら↓ https://www.toben.or.jp/know/activity/i-kueizaidan/</a>



21	7/8	学外	公募	日	<a href="#">東京弁護士会育英財団</a>	給付	3.5万/月 (自宅通学)  5万/月 (自宅外通学)	正規生	日本人学生	* 学術優秀である者 * 品行方正である者 * 経済的事由により修学が困難な者		財団HPより ダウンロード	2025年 8月29日(金)必着	財団に送付	<a href="https://www.toben.or.jp/know/activity/i-kueizaidan/">応募書類はこちら↓ https://www.toben.or.jp/know/activity/i-kueizaidan/</a>
22	7/10	学外	公募	留	<a href="#">一般社団法人CWAJ</a>	給付	200万円/年	博士 後期課程 正規生	私費外国人 留学生 (女子に限る)	2026年度(2026年4月～2027年3月)は、日本の大学院博士課程に博士号取得を目的として在籍する日本国以外の国籍を持ち、かつ日本国特別永住権を持たない女性を対象に奨学生を募集します。  応募資格の詳細は募集要項を参照してください。		財団HPより ダウンロード	2025年 7月7日(木)～ 10月6日(月) 22:00 日本時間	公募のため、募集要項に記載された送付先へ直接送付してください。	<a href="https://cwai.org/ip/">応募書類はこちら↓ https://cwai.org/ip/</a>
23	7/21	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 交通遺児育英会</a>	貸与	5万/月 8万/月 10万/月 から選択  (各金額 内2万円 は給付)	正規生	日本人学生	保護者が道路における交通事故で死亡した家庭の学生 または、 保護者が道路における交通事故で重度の後遺障害者となった家庭の学生  重度の後遺障害の程度(いずれか一つに該当) ①身体障害者福祉法(身体障害者手帳)の第1級から第4級 ②自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の第1級から第7級 ③精神保健および精神障害者福祉法(精神障害者保健福祉手帳)の第1級から第3級 上記のいずれかに該当のうち、日本国籍を有する者、または、永住者(外国籍の留学生は対象外です)	申込時 25歳まで	財団HPより ダウンロード	2025年 10月31日(金)必着  ※願書の到着日によって、 採用決定となる日が異なります	財団に送付	<a href="http://www.kotsuiji.com/">応募者類はこちら↓ http://www.kotsuiji.com/</a>
24	7/21	学外	公募	日・留	<a href="#">一般社団法人 大学女性協会(チャレンジ奨学生)</a>	給付	20万円/年	正規生  女性に限る	日本人学生 留学生	23ヶ月以上の就労(アルバイトを除く)の後、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県に本部を置く文部科学省の認可する大学の3年次または大学院1年次に在学する女性・性自認女性とする。卒業または修士課程修了まで同大学に在学することを条件とする。就労以前の学歴は問わない。		財団HPより ダウンロード	2025年10月10日(金) 奨学課必着厳守  ※奨学課で取りまとめて財団へ提出するため、財団募集要項の募集締切日とは異なります。	奨学課へ郵送、または奨学課の開室時間内窓口へ直接提出 平日:10:00-16:00 (土・日・祝日は閉室)  ※来課される場合は事前に奨学課のWEBページで開室時間を確認 ※郵送する場合は封入の注意	<a href="https://www.iauwo.org/">応募書類はこちら↓ https://www.iauwo.org/</a>
25	8/1	学外	公募	留	<a href="#">一般財団法人 高久国際奨学財団</a>	給付	7万円/月	博士 後期課程 正規生	私費外国人 留学生	応募資格:2026年4月時点で以下の条件すべてに該当する者 ①私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である者 ②大学院博士後期課程に在籍する正規生 または2026年4月以降の入学が許可されており、入学の内定を証明できる書類を提出できる者 ③2026年4月時点で在籍期間が残り1年以上あるもの ④指導教授の推薦を受けたもの ⑤他の奨学金・助成金を受給しない者(「日本学術振興会・特別研究員」等も併給不可。ただし貸与型奨学金は可。) ⑥東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の大学に在籍する者 ⑦日本語能力試験1級に準ずる会話力および文章力を有する者 ⑧奨学金支給終了後も財団と通信等を継続する意思のある者 ⑨国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する者 ⑩財団主催の月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる者 ⑪月末にA41枚(1200文字程度)のレポートを必ず提出できる者		財団HPより ダウンロード	2025年 11月1日 ～2025年11月30日 (当日消印有効)	財団に送付 ※当日消印有効  普通郵便、または レターパックライト で送付  (レターパックプラス・書留不可)	<a href="http://www.takaku-foundation.com/">応募書類はこちら↓ http://www.takaku-foundation.com/</a>
26	9/2	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 本庄国際奨学財団</a>	給付  ※他の奨学金との併給不可	①23万円/月 (1～2年間)  ②21万円/月 (3年間)  ③18万円/月 (4～5年間)	正規生	日本人学生	以下の項目にすべて該当する者 ・日本国籍を持つ者。 ・2026年4月時点で大学院に在籍している者。または2026年4月に入学を予定している者。申請時にすでに在籍している方、申請時に在籍していない(社会人である)方も応募可能。 ・2026年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・専門職大学院は原則的に対象外だが、研究計画書を提出できる場合は、応募可能。 ・博士課程はすでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下であること。 ・修士課程はすでに在籍中の場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下であること。 ・大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者  博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HP <奨学金オンライン申請システム>	2025年 9月1日(月) ～10月31日(金)  ※奨学金オンライン申請システムの稼働期間	財団HPより WEB申請	<a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/">応募はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/</a>

27	9/2	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 本庄国際奨学財団 (春採用)</a>	給付	①23万円/月 (1～2年間)  ②21万円/月 (3年間)  ③18万円/月 (4～5年間)	正規生	私費外国人 留学生	以下の項目にすべて該当する者 1. 日本国籍を持たない者。 2. 2026 年 4 月時点で大学院に在籍している者。または 2026 年 4 月入 学を予定している者。申請時にすでに在籍している方、申請時に在籍され ていない方(申請時には社会人である方)も応募可能です。ただし 2026 年秋入学を予定している人も応募できます。 3.専門職大学院は原則的に対象外ですが、研究計画書を提出できる場 合は、応募可能です。 4. 奨学金支給開始時点で在籍期間が残り 1 年以上あること。 5.博士課程は35歳までに入学したもしくは入学予定であること、修士課程 は 30 歳までに入学したまたは入学予定のもの。	修士:30歳まで に入学した者・ 入学予定の者  博士:35歳まで に入学した者・ 入学予定の者	財団HP <奨学金オンライ ン申請システム>	2025年 9月1日(月) ～10月31日(金)  ※奨学金オンライン申請シ ステムの稼働期間	財団HPより WEB申請	<a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/">応募はこちら↓ https://www.hisf.or.jp/scholarship/forei gner/</a>
28	9/8	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 イノアック国際教育振興財団</a>	給付	支給期間 2026年4月 ～2028年3月  5万円/月	正規生	私費外国人 留学生	以下の条件すべてに該当すること ①2026年4月1日時点で、学部または大学院の正規課程に在籍し、在籍 期間が1年以上ある私費外国人留学生であること ②自ら学ぶ意欲が高く、学業に精進している者であること ③奨学金は学業のために使い、他の目的に使用しないこと ④本財団が実施する行事に参画し、奨学生相互の啓発向上に努め、志を 高めること ⑤貸与型も含めて、他から奨学金を受けていないこと ⑥学長または学部長の推薦があること ⑦複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する者は応募でき ません		指定URLより ダウンロード	2025年 10月13日(月)13時  ※申込みには奨学金サイト 「ガクシー」から申込 直 接、財団に応募	WEB申請	<a href="https://gaxi.jp/organization/4wmrv8lM-Wx6OpoYN/proiect/GMQ4e8Dxv38zLr0D">応募はこちら↓ https://gaxi.jp/organization/4wmrv8lM Wx6OpoYN/proiect/GMQ4e8Dxv38zLr0 D</a>
29	9/25	学外	公募	日・留	<a href="#">一般財団法人守谷育英会</a>	給付	17万円/月	正規生	日本人学生  留学生 (適格者は採 用)	・東京都内の大学、大学院に在学、または東京都内に居住し大学、大学 院に在学している秋入学(9月・10月)の学生で、学業、人物とも優秀で あって、学資の支弁が困難な者。 ・同年度 4 月に同奨学金に応募した学生は対象外。 ・外国人留学生も、適格者は採用する。 (但し、国費留学生の応募は不可・住民票添付必要)		指定URLより ダウンロード	2025 年10月1日(水) ～2025年10月24日(金) 必着厳守  ※財団募集要項の募集期 間とは異なります。	奨学課 (学生会館) (郵送可)	<a href="https://moritani-scholarship.or.jp/">応募はこちらから↓ https://moritani-scholarship.or.jp/</a>
30	9/30	学外	公募 約10名	留	<a href="#">公益財団法人 伊藤国際教育交流財団</a>	給付	20万円/月 (他に学会出席補 助金制度あり)	修士課程 <b>2025秋以降入 学</b>	私費外国人 留学生 (永住者も 可)	以下の条件すべてに該当すること ①日本国籍を持たない外国人留学生。日本国の大学等の修士課程(ま たはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者で、成績、 人格ともに優秀で経済的援助を必要としている者。専攻分野は問いませ ん。 ※応募時点で研究生でも、2026年4月に修士課程入学を予定している 場合は応募可能。 ②2026年4月から入学する者。または、2025年秋入学の者。(2025 年秋入学者の支給期間は、2026年4月から修士課程修了まで) ③2026年2月21日(土)または2月23日(月祝)に行われる日程のうち、 財団の指定する日に面接を受けられる者。 ④2026年4月1日時点において、年齢が29歳以下の者が望ましい。※ 30歳以上で応募する場合は「今、留学を希望する理由」のレポート提出 が必須。 ⑤応募時点で日本に居住している者。 ⑥住民票の「在留資格」が、「留学」または「永住者」である者。 ⑦日本語による意思伝達、文章記述ができる者。 ※海外への連絡・郵送は一切行っておりません。 ⑧複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募でき ません。	2026年4月1日 時点において、 年齢が29歳以 下の者が望まし い	財団HPより ダウンロード	2025年 10月 1日(水) ～10月31日(金) 当日消印有効	財団に送付	<a href="https://www.itofound.or.jp/%E5%A4%96%E5%9B%BD%E4%BA%BA%E5%A5%A8%E5%AD%A6%E9%87%91%E5%88%B6%E5%BA%A6">応募はこちらから↓ https://www.itofound.or.jp/%E5%A4%96% E5%9B%BD%E4%BA%BA%E5%A5%A8%E5% AD%A6%E9%87%91%E5%88%B6%E5%BA%A 6</a>
31	10/8	学外	公募	その他	<a href="#">社会福祉法人さぼうと21 2026年度 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラ ム」</a>	給付	60～120万円/年	修士課程 優先		応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①日本定住する外国にルーツを持つ学生で、次のいずれかに該当する方 a.難民とその子など、本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日 した方 b. 原則として「定住」「永住」の在留資格を持つ方 * すでに日本国籍になった方も含む * 在留資格が「留学」の学生は支援の対象とはなりません ②2026年4月に学部3年生以上または大学院に在籍/進学見込みの方 ※主に理系の方を優先します。 ※大学院については、修士課程の方を優先します。 ④進路選択や就職活動に関する研修等に参加可能な者		団体HPより ダウンロード可	2025年10月1日(水) ～11月15日(土) ※必着	団体に送付 レターバック 簡易書留 または、持ち込み	<a href="https://support21.or.jp/news/2025/09/27538/">応募書類はこちらから↓ https://support21.or.jp/news/2025/09/ 27538/</a>
32	10/8	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 千本財団</a>	給付	12万円/月	修士課程	留学生	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2025年10月に修士課程に進学した者または2026年4月から修士課 程に進学見込みの者 ②在留資格「留学」を持ち日本に在留している、以下の国籍の者 ラオス、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、ベトナム、フィリピン、タイ、 マレーシア、アメリカ ③学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する関心を持 ち、また目標に向かって真摯に努力する姿勢を兼ね備え、心身ともに留 学生活に耐えうる健全な者 ④経済的な理由で留学費用の全額支弁が困難である者 ⑤1997年4月1日以降に生まれた者(2026年3月31日時点で29歳未満の 者) ⑥複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募でき ません		財団HPより ダウンロード	2025年 ～12月8日(月) ※消印有効	財団に申込 出願書類は郵送 課題エッセイは メールにて提出	<a href="https://semmoto.or.jp/scholarship-system">募集要項・申込書はこちら↓ https://semmoto.or.jp/scholarship- system</a>

33	10/14	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 TCS奨学会</a>	給付	5万円/月  2026年4月1日 ～2027年3月31日 までの1年間	正規生	日本人学生	以下のいずれにも該当すること (1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2)日本国内の四年制大学および修士課程大学院(通信・夜間を除く)に2025年度に在学しており、2026年4月時点で大学2年生から4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 (3)最短修業年限で卒業見込みであること。 (4)修得単位数が標準単位数(※)以上で、直近の学業成績につきGPAが3.3以上であること。 (5)学習計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 (6)財団が企画する行事(懇談会等)への参加に協力することができること。 ※標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数		財団HPより ダウンロード	2025年11月28日(金) Web 締切	財団ホームページ より受付  * 財団HPで詳細 をよく確認してくだ さい	<a href="#">応募書類、エントリーはこちら↓ https://tcs-foundation.or.jp/</a>
35	11/17	学外	公募	留	<a href="#">東京聖テモテ教会 外国人留学生奨学金</a>	給付	15万円/年	正規生	私費外国人 留学生	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①2025 年 10 月 1 日時点で、大学または大学院に正規学生として在学している留学生 ②アジア及びアフリカ諸国(地域)からの留学生 ③奨学金授与式(合格後に案内)に出席できる者 ④複数の国籍を有する場合であっても日本国籍を有する方は応募できません		財団HPより ダウンロード	2025年11月24日(月) 23:59	団体HPから WEBエントリー	<a href="#">応募書類、エントリーはこちらから↓ https://tkysttimothyscholarship.mystrikingly.com/</a>



以下、2024年度 実績(ご参考・募集終了)

NO.	掲載日	奨学金種類	選考方法	対象	奨学金名	種別	奨学金額	主たる申請資格 ※全てに該当すること				募集要項 応募書類 入手方法	応募 締切日	書類 提出先	関連UR等
								申請資格1 (学生資格)	申請資格2 (留学生資格)	申請資格3 (条件等)	申請資格4 (年齢)				
1	1/15	学内	学内公募 1名程度	日・留	<a href="#">ヤングリーダー 研究奨励奨学金</a>	給付	原則20,000 米ドル (初・次年度に各 10,000ドル支給)	正規生		求める人物像: 深い教養・高度の専門性・人間力を備え、世界に貢献する高い志を持って、社会で指導的な役割を果たすリーダーとして、将来活躍することが期待できる人材 申請資格: ① 早稲田大学大学院研究科修士課程、専門職学位課程または博士後期課程に在籍する正規学生で、支給期間を通じて学籍を有する者。 ② 人文社会科学に基づく研究によって、世界が直面する経済発展、社会システム、国際関係、人権、環境、情報、異文化理解等の諸問題に取り組み、かつ将来にわたって各界のリーダーになりうる資質を有する者。 ③ 支給期間中に留学している学生は除く。 ④ 原則として2024年4月1日現在35歳以下の者を優先。	35歳以下 (2024.4.1現在) の者を優先	早大HPより ダウンロード	2024年 4月8日(月)16時 日研事務所必着	日研事務所 (郵送可)	<a href="https://waseda-research-portal.jp/research-fund/sylff/2/">応募書類はこちら↓ https://waseda-research-portal.jp/research-fund/sylff/2/</a>
2	1/24	学外	公募 約15名	日・留	<a href="#">公益財団法人 北野生涯教育振興会 「科目等履修奨学生」</a>	給付	20万円/年	科目等履修生	日本人学生 留学生	現在就業中もしくは過去に就業経験があり、4年制大学(2部を含む)および大学院において科目等履修生(通信課程を除く)として1年間の受講(前期(春学期)、後期(秋学期))それぞれ2単位、または通年4単位以上)を予定している者。 ※過去において当財団の奨学生となった者、現役大学生・大学院生および留学生の科目等履修生は対象外。		財団HPより ダウンロード	2024年 5月16日(木)必着	財団に送付	<a href="https://www.kitanozaidan.or.jp/nondegreestudent.html">応募書類はこちら↓ https://www.kitanozaidan.or.jp/nondegreestudent.html</a>
3	3/4	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 G-7 奨学財団</a>	給付	120万円/年	正規生	日本人学生	以下の各項目のいずれにも該当すること。 1. 日本国内の大学又は大学院に在籍し(ただし通信制大学及び夜間大学は除く)、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 2. 日本国籍を有していること。 3. 他の奨学金制度との併用・併願は可能です。(ただし、支給額を調整することがあります。) 4. 海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。(休学し、海外留学を行う場合は要件をみたさないものとします。) 学力基準:学部学生1年生は、高校3年間の平均評定値が 4.0 以上の者。学部学生2年生以上は、直近1年間の標準GPA が 3.1 以上の者。 家計基準:世帯人数、通学形態等によって異なるため、具体的な基準は財団HP		財団HPより ダウンロード	2024 年 3 月15 日(金) ～ <b>2024 年 4 月12 日(金)</b>	奨学課へ提出 (大学で取りまとめ て財団へ提出する ため、上記期日は 厳守)	<a href="https://g-7foundation.or.jp/svougaku.html">応募書類はこちら↓ https://g-7foundation.or.jp/svougaku.html</a>
4	3/19	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2024年度下期)</a>	給付	5万円/月 ※選考結果に応じ て、優秀者・IT人材 奨学生に認められ た場合には月額1 ～3万円の学習奨 励金を追加支給	正規生	留学生	以下の条件にすべて該当すること ①日本以外の国籍を有し、2024年10月以降の在留資格が「留学」である外国人私費留学生 ②2024年10月の時点で、24歳以下の学部生1～4年、または26歳以下の大学院修士課程1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者 ③学業・人物ともに優秀である者 ④日本語による意思伝達が十分に可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者(日本語能力検定N3以上を目安とする) ⑤支給期間中、他の奨学金を受けない者(貸与型奨学金、一時奨励金、授業料減免を除く、給付型の学内奨学金は併給不可。) ⑥アルバイトに従事している者 ⑦毎月期限内にレポートを提出し、交流会に参加できる者	2024年10月 の時点で、26 歳以下の大学 院修士課程1、 2年に正規生と して在籍または 在籍予定の者	財団HPより ダウンロード	2024年 5月15日(水)	財団HPからエン トリー	<a href="http://www.nitori-shougakuzaidan.com/">応募書類はこちら↓ http://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>
5	3/21	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2024年度下期)</a>	給付	5万円/月 ※選考結果に応じ て、月額最大 3 万 円の学習奨励金を 追加支給	正規生	日本人学生	下記の①～②の項目にすべて該当する者。(全ての資格は、2024 年 10 月 1 日時点) ①日本国籍を有する者(外国籍を有する場合は、在留資格が『永住者』または『定住者』であること)。 ② 25 歳以下で、修士課程の 1～2 年に正規生として在籍予定の者。 【支給条件等】 ・他奨学金(給付型)との重複受給は不可。 ※ 貸与型、一時奨励金、授業料免除(減額)プログラムは認める。 ・下記すべての項目の条件を満たした人に奨学金を支給。 (1) 日本国内に居住している。 (2) 期限内にレポートの提出(毎月 1 回)。レポートは財団事務局配信のテーマに沿ったものを A4 用紙 1～2 ページ程度。 (3) 交流会の参加 (4) アルバイトに従事している(月 20 時間以上または、3 か月合計 60 時間以上を目安とする) ※ 当財団の奨学生には、広く社会経験を積んでいただく為にアルバイトを推奨しています。	・25 歳以下で、 修士課程の 1 ～2 年に正規生 として在籍予定 の者 (全ての資格 は、2024 年 10 月 1 日時点)	財団HPより ダウンロード	2024年 5月15日(水)	財団HPからエン トリー	<a href="https://www.nitori-shougakuzaidan.com/">応募書類はこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>



6	3/26	学外	公募	留	公益財団法人 ウシオ財団奨学金	給付	12万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (中国国籍)	応募資格: 以下の条件の全てに該当すること ①中国国籍を有し「留学」の資格で日本に在留し、2024年4月以降、日本国内の大学院(修士・博士後期課程)に留学している私費留学生 ②2024年4月1日現在満30歳以下の者 ③品行方正、学業優秀でありながら、学業の支弁が困難な者 ④推薦教授(研究科長)と指導教授の2名から推薦を受けられる者 ⑤留学生として日本語に支障のない者 ⑥健康で向学心に富み、行動が学生に相応しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者 ⑦家庭、特に保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業半ばにして、不本意ながら退学するような懸念のない者 ⑧他の奨学金を受給していない者(ただし日本学生支援機構の貸与奨学金、研究に直接関係する研究助成金は可、学習奨励費は給付奨学金なので不可) ⑨財団の行事に必ず出席でき、毎月、「奨学金受領書」、「生活状況報告書(日本語)」を、また毎学年終了後には「成績証明書」を提出できる者		財団HPより ダウンロード	2024年 4月22日(月)必着	財団に送付	<a href="http://cctvdf.com/j/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=300&amp;Itemid=240">応募書類はこちら↓</a> <a href="http://cctvdf.com/j/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=300&amp;Itemid=240">http://cctvdf.com/j/index.php?option=com_content&amp;view=article&amp;id=300&amp;Itemid=240</a>
7	3/27	学外	公募	日	竹中育英会	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	2024 年 4 月 1 日時点で、以下の条件を全て満たす者 (1) 大学院修士(博士前期)課程 2 年次に在学する、25 歳以下の者で、2025 年 4 月に博士課程へ進学予定で、大学からの推薦を受けた 者(推薦調書については、注意事項欄を参照) (2) 日本国籍を有し、創造力・行動力に富む英才で、将来、社会の様々な研究分野で世界をリードして活躍することが期待される者 (3) 心身共に就学に耐え、将来、社会に出て也十分活動できる見込みである者 (4) 学部・修士(博士前期)課程 1 年次における学業成績が育英会の示す基準を満たす者(詳細は募集要項参照) (5) 経済的事由により、就学に支障がある者(目安となる 世帯の税込年収の合計は 800 万円未満) (6) 日本学術振興会等より 多額の援助を受けていない者 (7) 他の企業・団体から給付を受ける見込みがない者(国の奨学金を除く・学内奨学金との併給は可) ※竹中育英会奨学生は申請不可 ※奨学生として採用された後、日本学術振興会(JSPS)・科学技術振興機構(JST)と同等もしくはそれ以上の援助を受けることになった時は、速やかに財団事務局宛に連絡が必要。それ以降、奨学金額が規定額の半額となる。(多額の目安は、年額 150 万円程度)	2024 年 4 月 1 日時点で25歳 以下	財団HPより ダウンロード	2024年 4月25日(木)	財団に送付	<a href="https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/">応募書類委はこちら↓</a> <a href="https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/">https://www.takenaka-ikueikai.or.jp/</a>
8	3/29	学外	公募	日	公益財団法人ASJ財団	給付	3万円/月	正規生	日本人学生	日本国籍を有する、日本国内の4年制大学・大学院に在籍する大学2年生から4年生までの大学生及び大学院生であること。		財団HPより ダウンロード	2024年 4月22日(月)	財団HPからエントリー	<a href="https://www.asif.or.jp/index.html">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://www.asif.or.jp/index.html">https://www.asif.or.jp/index.html</a>
9	3/29	学外	公募	日	一般財団法人守谷育英会	給付	15万円/月	正規生	日本人学生	・全学部・全研究科対象。 ・学業、人物ともに優秀であって、学費の支弁が困難な者。 ・併願、併給可能。 ・日本人学生のみ申請可。		財団HPより ダウンロード	2024年 4月16日(火)必着	奨学課 (学生会館) (郵送可)	<a href="https://waseda.box.com/s/ugunufhc2cke43wirlwjsyski4qcrmo">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://waseda.box.com/s/ugunufhc2cke43wirlwjsyski4qcrmo">https://waseda.box.com/s/ugunufhc2cke43wirlwjsyski4qcrmo</a>
10	4/9	学外	公募	日	一般財団法人 大森昌三記念財団	給付	3万円/月	正規生	日本人学生	・日本国内の大学・大学院に在籍し(※除く大学 1 年生)、もの作りに関する知識・技術について修学している者 ・2024 年 4 月 2 日現在で下記年齢の者 ① 大学院生(博士課程)満 33 歳以下 ② 大学院生(修士課程)満 26 歳以下 ③ 大学生 満 23 歳以下 ・在学する学校長等の推薦する者 ※推薦書の作成についてはご所属の学部研究科事務所へご相談ください ・学費の支弁が困難と認められる者 ・人柄が優れている者 ・財団が指定する成績条件を満たす者 ※詳細は募集要項参照 ・反社会勢力との関りを有しない者	・大学院生 (博士課程) 満 33 歳以下 ・大学院生 (修士課程) 満 26 歳以下 (2024.4.2現在)	財団HPより ダウンロード	2024 年 6月10日(月)必着厳守	奨学課へ提出	<a href="http://www.omorishozo.or.jp/index.html">応募書類はこちら↓</a> <a href="http://www.omorishozo.or.jp/index.html">http://www.omorishozo.or.jp/index.html</a>

11	4/9	学外	公募	日	公益財団法人 ナガワひまわり財団	給付	3万円/月	修士課程 正規生	日本人学生	以下に該当する者。 ※詳細は、財団 WEB ページの「奨学生募集要項」にてご確認ください。 1. 2024 年 4 月 1 日現在、日本国内の高等専門学校(2年～5年)、短期大学(2年)、大学(2年～4年)、大学院修士課程に在学する者。 2. 2024 年 4 月 1 日現在、原則として高等専門学校生・短期大学生は満 21 歳以下、大学生は満 23 歳以下、大学院生は 25 歳以下であること。 3. 原則前年度までの成績(GPA)が 高等専門学校は 3.8 以上の者。 短期大学・大学・大学院生の成績(GPA)が 3.00 以上の者。 4. 給与収入世帯の場合は、世帯合計収入 800 万円未満の者。 給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得 400 万円未満の者。 5. 在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。 6. 学費の支弁が困難と認められる者。 7. 心身ともに優れている者。	満25歳以下 (2024.4.1現在)	財団HPより ダウンロード	2024 年 5月10日(金)	Web提出 財団HPからエント リー	<a href="http://www.nagawa-himawari.or.jp/guidance/">応募書類はこちら↓ http://www.nagawa-himawari.or.jp/guidance/</a>
12	4/9	学外	公募	日	公益財団法人 サカタ財団	給付	7万円/月	修士課程 1 年生 (2024.4時点) 一貫制博士課 程の 1 年生	日本人学生	①大学に在籍する大学 2 年生(2024年4月時点)であり、学業優秀者であるもの ②大学院に在籍し、修士課程 1 年生(2024 年 4 月時点)に在籍するもの・修士課程 1 年生に在籍するもの ・一貫制博士課程の 1 年生に在籍するもの ③当財団以外の団体から奨学金を受給していないこと(重複受給していないこと) ※但し、日本学生支援機構、または所属する大学・大学院からの奨学金制度により、奨学金を受給されている方は、重複受給に該当いたしません。		財団HPより ダウンロード	2024年 5月12日(日)必着	Web提出 財団HPからエント リー	<a href="https://sakatazaidan.or.jp/scholarship/">応募書類はこちら↓ https://sakatazaidan.or.jp/scholarship/</a>
13	4/9	学外	公募	留	一般社団法人 教育文化振興 実践桜会	給付	年額48万円を3回 にわけて配布 (7月、10月、1月)	正規生	大学院に在籍 するアジア諸国 出身の女子留 学生(研究生を 除く)であること	①大学3、4年生・大学院に在籍するアジア諸国出身の女子留学生(研究生を除く)であること ②研究の助成を目的とするため、帰国後その成果を母国において具体的に発揮する計画を持っていること ③東京及び近県在住者 ・人物、学業成績が優秀であること ※研究分野は問わない ・応募書類は日本語で記入すること※面接選考は、日本語で行う ・他の奨学金との重複は可とする ・面接選考、給付説明会に出席できること ・中間報告と最終報告のレポートを提出すること (提出がない場合は受給資格を失う可能性がある) ・交流会(年2回/10月・3月)に参加すること ・過去に実践桜会国際交流基金奨学生に選出されていないこと ・母国より、日本に留学しているもの		社団HPより ダウンロード	2024年5月24日(金)  Googleフォームによるエント リー締切 2024年5月31日(金)16時 桜会会館必着	Googleフォームに よりエントリーした のち書類郵送	<a href="https://www.i-sakura.org/">応募書類はこちら↓ https://www.i-sakura.org/</a>
14	4/9	学外	公募	日	一般財団法人 あしなが育英会	貸与	8万円/月 ※本会の大学 奨学生だった 者で2024年4月 入学の大学院 1年生	正規生	日本人学生	保護者が病気、災害(道路上における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、 または保護者が著しい障がい(※)を負った家庭の子どもで、1999 年(平成 11年) 4 月 2日以降に生まれた方。 ※著しい障がいとは、次の障がい認定を受けている場合をいいます。 ＜身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法施行令、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法施行規則に定める第 1 級から第 5 級＞		財団HPより ダウンロード	2024年 5月20日(月)  メール:20日24時まで 郵送:20日消印有効	オンライン申請し たのち必要書類は メール添付、また は郵送	<a href="https://www.ashinaga.org/">必要書類はこちら↓ https://www.ashinaga.org/</a>
15	4/17	学外	公募	日	公益財団法人 交通遺児育英会	貸与	月額5万、8万、 10万円から選択 (各金額 内2万円 は給付)	正規生	日本人学生	・保護者が道路における交通事故で死亡した家庭の生徒・学生 または、 ・保護者が道路における交通事故で重度の後遺障害者となった家庭の生徒・学生 重度の後遺障害の程度(いずれか一つに該当) ①身体障害者福祉法(身体障害者手帳)の第1級から第4級 ②自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の第1級から第7級 ③精神保険および精神障害者福祉法(精神障害者手帳)の第1級から第3級 ・日本国籍を有する者、または、永住者(外国籍の留学生は対象外です)	申込時 25歳まで	財団HPより ダウンロード	2024 年 10月31日(木)必着  ※願書の到着日によって、 採用決定となる日が異なり ます	財団に送付	<a href="http://www.kotsuiji.com/">応募書類はこちら↓ http://www.kotsuiji.com/</a>
16	4/17	学外	公募	その他	社会福祉法人さぼうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラ ム」	給付	50～60万円/年 ※6月から支援開 始となった場合	正規生	外国籍・元外国 籍の学生で右 記に該当する 者 (在留資格「留 学」の者は除く)	応募資格:以下の条件すべてに該当すること ①日本在住の外国籍または元外国籍の学生で、次のいずれかに該当する者 a. 難民とその子など b. 日系定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格を持つもの ※1 既に日本国籍になった方も含む ※2 在留資格が「留学」の方は支援の対象外 ②2024年4月に大学3年生以上、または大学院に在籍している方 ※主に理系の方を優先します。 ※大学院については、修士課程の方を優先します		団体HPより ダウンロード	2024年 5月10日(金)必着	団体に送付 (レターバック、簡 易書留で郵送する か、または持ち込 み)	<a href="https://support21.or.jp/news/2024/04/27088">応募書類はこちら↓ https://support21.or.jp/news/2024/04/27088</a>



17	5/9	学外	公募	日・留	<a href="#">THE DESIGN SCIENCE FOUNDATION</a>	給付	30万円/年		日本人学生 留学生	・2024年3月1日の時点で学部又は大学院に在籍していること。 ※要項では「2024年3月1日時点での在学証明書を提出すること」と記載がありますが、現時点で在学学生の方は申請する時点で発行した在学生証明書の提出で構いません。 ・作品や研究成果物の領域、所属(個人、グループ)、国籍は問いません ・応募作品は応募者自身のオリジナルな作品や成果物であり、著作権、意匠権、商標権、肖像権その他第三者の権利を侵害しないものに限られます。		団体HPより ダウンロード	2024年 6月18日(火)必着	出願書類は メールにて提出	<a href="https://thedesigndsciencefoundation.org/prize/">応募書類はこちら↓ https://thedesigndsciencefoundation.org/prize/</a>
18	5/9	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 伏見記念財団</a>	給付	3万円/月 (10月及び4月に半年分を給付)	修士課程 (博士前期課程)	日本人学生	令和6年4月に日本国内の大学院の修士課程(博士前期課程)に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する 30 歳未満(令和 6 年4月1日時点)の者。	30歳未満 (2024.4.1現在)	財団HPより ダウンロード	2024年 7月31日(水)必着  郵送:7月31日消印有効	財団に送付	<a href="https://fushimi.tokyo/">応募書類はこちら↓ https://fushimi.tokyo/</a>
19	5/24	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人 富山文化財団</a>	給付	36万円/年	正規生	日本人学生 留学生	以下の各項目にいずれも該当すると認められる者。 ①「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる夢を持って学業に取り組んでいること。 ②2024年4月時点で関東地方の大学院または学部 に在学し、かつ同地方またはその隣接地域に在住している方。 ③当財団の奨学生として以下の義務を履行できること。 ・奨学生のための活動に参加し、学生間の交流による意識高揚に努めること ・各種連絡に応じ、指定された必要書類等を提出すること ・異動等の重要な事象が発生した場合は直ちに報告を行うこと ・月に1回の課題の提出 ・認定証授与式・交流会への参加(11月24日(日)開催予定) ④学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること。		財団HPより ダウンロード	2024年 6月11日(火)～7月22日 (月)午前10時まで  ※必ず学生本人による応募であること	財団ウェブサイトの 応募フォーム	<a href="http://www.tomiyama-cf.or.jp/">応募書類はこちら↓ http://www.tomiyama-cf.or.jp/</a>
20	5/24	学外	公募	日・留	<a href="#">一般財団法人 新渡戸基金</a>	給付	2万円/月	正規生	日本人学生 留学生	1. 日本国内の大学在籍者で大学2年以上であること(大学院生も応募可) 2. 国際関係などに興味を有していること 3. 応募時の年齢が30歳未満であること	30歳未満 (応募時)	財団HPより ダウンロード	2024年 9月30日(月)消印有効	財団に送付	<a href="http://www.nitobe.com/">応募書類はこちら↓ http://www.nitobe.com/</a>
21	6/17	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団</a>	給付	20万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人 留学生	以下の条件すべてに該当する者(再応募も可能) ①応募時に学部課程2年次以上に在籍している、または2024年9月・2025年4月の編入が決定している者、および修士課程・博士課程に在籍している、または2024年9月・2025年4月の入学が決定している者 ②日本国籍を有せず、応募時に日本に居住している者 ③国籍が下記対象国にあり、在留資格「留学:college student」を有する者 ＜対象国＞ <b>バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム</b> ④他の奨学金、学内の特別プログラムまたはこれに類する金品を受給していない者ただし、賞与奨学金の受給およびTA/RAの報酬は可 ⑤日本で就業している親がいない者 ⑥「博士」の学位を取得していない者 ⑦奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上である者 ⑧勉学・研究に支障ない日本語能力を有し、異文化交流および社会貢献に高い関心がある者 ⑨財団が主催する年6回の交流会に出席できる者 ⑩奨学金支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思がある者		財団HPより ダウンロード	①奨学課へメール連絡 締切日: 在学生 2024年7月8日(月)  2024年9月・2025年4月の入学決定者 2024年8月6日(火)  ②財団応募フォーム入力 締切日: (①で発行される管理番号必要) 在学生 2024年7月15日(月)  2024年9月・2025年4月の入学決定者 2024年8月20日(火)  ③奨学課へ書類提出 締切日: 在学生 2024年7月19日(金)  2024年9月・2025年4月の入学決定者 2024年8月26日(月)	①奨学課へメール (ryugakusei-tantou@list.waseda.jp)連絡し管理番号を取得  ②財団HPの応募フォームへ入力  ③奨学課へ申請書類提出	<a href="https://sisf.or.jp/ja/">応募書類はこちら↓ https://sisf.or.jp/ja/</a>
22	7/1	学外	公募 約16名	日・留	<a href="#">公益財団法人 渥美国際交流財団</a>	給付	25万円/月	博士課程 <b>オーバーテイクア 可</b>	日本人学生 私費外国人 留学生	応募資格:以下の条件全てに該当すること  ①留学生および日本人学生のうち、日本の大学院博士後期課程に在籍し2026年3月(秋入学者は2026年9月)に博士号を取得する見込みのある者 * 正規在籍年限を超えたために、あるいは、他国の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する者も含む ②上記奨学金受給期間中、関東地方(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬)の大学院研究科に在籍し、居住している者 ③国際理解と親善に関心をもち、財団の交流活動に積極的に参加する意志のある者 ④日本語が堪能な者(応募書類、面接は全て日本語のみ) ⑤上記奨学金受給期間中に、正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金(月額10万円以上)を受ける予定のない者		財団HPより ダウンロード	2024年 9月2日(月)～ 9月30日(月)17時必着	財団に送付	<a href="https://www.aisf.or.jp/ip/">応募書類はこちら↓ https://www.aisf.or.jp/ip/</a>

23	7/4	学内	公募	日・留	<a href="#">早稲田大学緊急奨学金</a>	給付	40万円/年 (1年限り)	正規生	日本人学生 留学生	本奨学金を出願する時点で、過去1年以内※ 1(2023年 8 月～2024年 7 月)に家計急変の事由※2が生じ、それにより修学継続が困難と認められる日本人等学生※3または外国人留学生(正規課程に在学し、学部は標準修業年限内で卒業が可能な者、大学院は各課程の標準修業年限内に在籍する者)。 ※1 出願時点で1年を超える事由は、対象にはなりません。ただし前年度採用者の同一事由による再出願の場合は 1年を超える事由でも申請可能です。 ※2 家計急変の定義は次のとおりです。 「家計急変」とは、次の①～⑤のいずれかに該当する場合を指します。 ①主たる家計支持者(父母のうち収入が多い者またはこれに代って家計を支えている者)が会社の倒産・解雇等により失職、または会社都合による早期退職した場合(再就職したにもかかわらず収入が著しく減少している場合を含む)。 ※定年退職や自己都合による退職は、対象となりません。 ②主たる家計支持者が死亡または離別した場合。 ③主たる家計支持者が破産した場合。 ④病気、事故、会社倒産、経営不振その他家計急変の事由により、出願者の属する世帯の家計支出が著しく増大、若しくは収入が著しく減少した場合。 ⑤火災、風水害、震災等の災害により災害救助法・天災融資法等の適用を受ける著しい被害またはこれらの災害に準ずる程度の被害を受けたことで、出願者の属する世帯の家計支出が著しく増大、若しくは収入が著しく減少した場合。 ※3 日本国籍を有する者、永住者／特別永住者／定住者／日本人(永住者、特別永住者)の配偶者・子を指します。 《注意》(日本人等学生のみ) 資格要件とはいたしません。が、応募者多数の場合、国の修学支援新制度(家計急変)や日本学生支援機構貸与奨学金(緊急・応急採用)の申請をする者、あるいは既に日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)の交付を受けている者を優先的に選考することがあります。	奨学課HPよりダウンロード	WEB申請フォーム入力締切 2024年 7月31日(水)17:00まで  必要書類の郵送締切 2024年 8月1日(木) 《当日消印有効》	〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1 早稲田大学学生部奨学課 ※書類の到着確認には応じかねます。レターパック等、記録の残る方法で郵送	<a href="#">奨学課ホームページ↓</a> <a href="https://www.waseda.jp/inst/scholarship/">https://www.waseda.jp/inst/scholarship/</a>
24	7/16	学外	公募	日	<a href="#">東京弁護士会育英財団</a>	貸与	月額3.5万、5万、から選択	正規生	日本人学生	* 学術優秀である者 * 品行方正である者 * 経済的事由により修学が困難な者	財団HPよりダウンロード	2024年 8月30日(金)必着	財団に送付	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://www.toben.or.jp/know/activity/i/kueizaidan/">https://www.toben.or.jp/know/activity/i/kueizaidan/</a>
25	7/30	学外	公募	日・留	<a href="#">一般社団法人 大学女性協会 東京支部奨学生/チャレンジ奨学生</a>	給付	20万円/年	正規生 女性に限る	日本人学生 留学生	23ヶ月以上の就労(アルバイトを除く)の後、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県に本部を置く文部科学省の認可する大学の3年次または大学院1年次に在学する女性・性自認女性とする。 卒業または修士課程修了まで同大学に在学することを条件とする。 就労以前の学歴は問わない。	財団HPよりダウンロード	2024年10月10日(木) 奨学課必着厳守  ※奨学課で取りまとめて財団へ提出するため、財団募集要項の募集締切日とは異なります。	奨学課へ郵送、または奨学課の開室時間内窓口へ直接提出 平日:10:00-16:00(土・日・祝日は閉室)  ※来課される場合は事前に奨学課のWEBページで開室時間を確認 ※郵送する場合はレターパックや書留等	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://www.jauw.org/">https://www.jauw.org/</a>
26	8/6	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 高久国際奨学財団</a>	給付	7万円/月	博士後期課程 正規生	日本人学生	2025 年4月時点で下記すべてに該当すること ①日本国内且つ関東地域(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県)の大学院に在籍し、日本国籍を有する学生。 ②2025年4月時点で日本の大学院博士後期課程在籍または2025年4月以降の入学が許可されており在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者。 ③指導教授の推薦を受けた者。 ④本奨学生となった場合、他の奨学金や助成金を受けないこと(但し貸与型奨学金は併給可)。 ⑤奨学金支給終了後も当財団と通信等を継続する意思のある者。 ⑥国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する学生。 ⑦月例会(月に1回、土曜日)、財団の定めた行事に必ず出席できる学生。 ※月例会及び行事への出席は奨学生の義務です。出席できない場合はいかなる理由でも奨学生の資格が取り消しになる場合があります。 ⑧月末に 400 字のレポートを必ず提出できる学生。	財団HPよりダウンロード	2024年 9月1日(日) ～ 2024年 9月30日(月)	財団に送付 ※当日消印有効 普通郵便で送付(書留不可)	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="http://www.takaku-foundation.com/">http://www.takaku-foundation.com/</a>
27	8/7	学外	公募	留	<a href="#">一般財団法人 高久国際奨学金財団</a>	給付	7万円/月	博士後期課程 正規生	私費外国人 留学生	応募資格:2025年4月時点で以下の条件すべてに該当する者 ①私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である者 ②大学院博士後期課程に在籍する正規生(オーバードクター可)または2025年4月以降の入学が許可されており入学の内定を証明できる書類を提出できる者 ③他の奨学金・助成金を受給しない者 (「日本学術振興会・特別研究員」等も併給不可。ただし貸与型奨学金は可。) ④東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の大学に在籍する者 ⑤ 日本語能力試験1級に準ずる会話力および文章力を有する者 ⑥ 奨学金支給終了後も財団と通信等を継続する意思のある者 ⑦ 国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する者 ⑧財団主催の月例会(月に1回、土曜日)財団の定めた行事に必ず出席できる者 ⑨ 月末に月例通信として400字のレポートを必ず提出できる者	財団HPよりダウンロード	2024年 11月1日(金) ～2024年11月30日(土)	財団に送付 ※当日消印有効 普通郵便で送付(書留不可)	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="http://www.takaku-foundation.com/">http://www.takaku-foundation.com/</a>



28	8/30	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 野村財団</a>	給付	20万円/月	正規生	私費外国人 留学生 <b>在留資格が「留学」である者</b>	以下の条件すべてに該当すること ①2025年4月1日現在において、大学院正規生(入学予定者も可)で、人文科学または社会科学の分野を専攻している(予定)の私費外国人留学生 ②在留資格が「留学」である者 ③日本語でコミュニケーションが円滑にでき、且つ留学生生活上、経済的援助を必要とすると認められ、学業成績が優秀な者 ④月額5万円(年額60万円)を超える、奨学金の性質を有する給付金を他団体から受けていない者 ⑤2025年4月1日現在で、年齢が35歳以下である者	35歳以下 (2025.4.1現在)	財団HPより ダウンロード	2024年9月2日(月) ～9月30日(月) 17:00(日本時間)	財団指定マイページから電子申請  Eメール、ファックス、持参、郵送等による提出不可	<a href="#">応募はこちら↓</a> <a href="https://www.nomurafoundation.or.jp/scholar/guideline.html">https://www.nomurafoundation.or.jp/scholar/guideline.html</a>
29	9/9	学外	公募	日	<a href="#">公益財団法人 本庄国際奨学財団</a>	給付  ※他の奨学金との併給不可	①23万円/月 (1～2年間)  ②21万円/月 (3年間)  ③18万円/月 (4～5年間)	正規生	日本人学生	以下の項目にすべて該当する者 ・日本国籍を持つ者。 ・2025年4月時点で大学院に在籍している者、または2025年4月に入学を予定している者。申請時にすでに在籍している方、申請時に在籍していない(社会人である)方も応募可能。 ・2025年4月時点で在籍期間が残り1年以上あること。 ・専門職大学院は原則的に対象外だが、研究計画書を提出できる場合は、応募可能。 ・博士課程はすでに在籍中の場合は35歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に35歳以下であること。 ・修士課程はすでに在籍中の場合は30歳までに入学していること、これから入学する場合は入学時に30歳以下であること。 ・大学院修了後は母国に貢献する将来計画を持つ者。 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者  博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HP <奨学金オンライン申請システム>	2024年 9月2日(月) ～10月31日(木)  ※奨学金オンライン申請システムの稼働期間	財団HPより WEB申請	<a href="#">応募はこちら↓</a> <a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/">https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/</a>
30	9/9	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 本庄国際奨学財団 (春採用)</a>	給付  その他国際学会に出席するための費用等	①23万円/月 (1～2年間)  ②21万円/月 (3年間)  ③18万円/月 (4～5年間)	正規生	私費外国人 留学生	以下の条件にすべて該当する者 (1)日本国籍を持たない者 (2)2025年4月に大学院に在籍している者、または2025年4月に入学を予定している者 * 在籍期間が残り1年未満の方は応募できません (3)博士後期課程入学時35歳以下、修士課程入学時30歳以下の者 (4)大学院修了後、母国に貢献する将来計画をもつ者 (5)国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 (6)日本語の日常会話ができる者(面接は日本語で行われます) (7)奨学金受給期間中、他の奨学金を受給しない者 (8)奨学金受給中は、ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど、大学や研究に関する仕事ならびに通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事以外のアルバイトをしない者 (9)奨学金受給中、個人面談、財団の行事等に参加できる者 (10)大学院修了後も財団主催の同窓会などに積極的に参加する者	修士:30歳までに入学した者・入学予定の者  博士:35歳までに入学した者・入学予定の者	財団HP <奨学金オンライン申請システム>	2024年 9月2日(月) ～10月31日(木)  ※奨学金オンライン申請システムの稼働期間	財団HPより WEB申請	<a href="#">応募はこちら↓</a> <a href="https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/">https://www.hisf.or.jp/scholarship/foreigner/</a>
31	9/26	学外	公募	日・留	<a href="#">一般財団法人 守谷育英会</a>	給付	15万円/月	正規生	日本人学生  留学生 (適格者は採用)	・東京都内の大学、大学院に在学、または東京都内に居住し大学、大学院に在学している秋入学(9月・10月)の学生で、学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者。 ・同年度4月に同奨学金に応募した学生は対象外。 ・外国人留学生も、適格者は採用する。 (但し、国費留学生の応募は不可・住民票添付必要)		財団HPより ダウンロード	2024年10月1日(火) ～2024年10月24日(木) 必着厳守  ※財団募集要項の募集期間とは異なります。	奨学課 (学生会館) (郵送可)	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://moritani-scholarship.or.jp/">https://moritani-scholarship.or.jp/</a>
32	9/26	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 桃谷政次郎記念財団</a>	給付	3万円/月	正規生	日本人学生	次の各号に該当する者。 ・日本国内の大学に在学する大学生(2年生以上)及び大学院に在学する大学院生であること ・日本国籍を有すること ・学業、人物ともに優秀であり、経済的理由により就学困難な学生であること		財団HPより ダウンロード	2024年10月1日(火) ～2024年10月24日(木) 必着厳守  ※財団募集要項の募集期間とは異なります。	奨学課 (学生会館) (郵送可)	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://www.momotani-zaidan.or.jp/">https://www.momotani-zaidan.or.jp/</a>
33	9/26	学外	公募 約10名	留	<a href="#">公益財団法人 伊藤国際教育交流財団</a>	給付	18万円/月	修士課程 2024秋以降入学	私費外国人 留学生 (永住者も可)	以下の条件すべてに該当すること ①日本国籍を持たない外国人留学生。日本国の大学等の修士課程(またはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者で、成績、人格ともに優秀で経済的援助を必要としている者。専攻分野は問いません。 ※応募時点で研究生でも、2025年4月に修士課程入学を予定している場合は応募可能。 ②2025年4月から入学する者。または、2024年秋入学の者。 (2024年秋入学者の支給期間は、2025年4月から修士課程修了まで) ③2025年2月9日(日)または2月15日(土)に行われる日程のうち、財団の指定する日に面接を受けられる者。 ④2025年4月1日時点において、年齢が29歳以下の者が望ましい。 ※30歳以上で応募する場合は「今、留学を希望する理由」のレポート提出が必須。 ⑤応募時点で日本に居住している者。 ⑥住民票の「在留資格」が、「留学」または「永住者」である者。 ⑦日本語による意思伝達、文章記述ができる者。 ※海外への連絡・郵送は一切行っておりません。 ⑧複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募できません。	2025年4月1日 時点において、 年齢が29歳以下の 者が望ましい	財団HPより ダウンロード	2024年 10月1日(火) ～10月31日(木) 当日消印有効	財団に送付	<a href="#">応募書類はこちら↓</a> <a href="https://www.itofound.or.jp/">https://www.itofound.or.jp/</a>

34	10/4	学外	公募	その他	<a href="#">社会福祉法人さばうと21「坪井一郎・仁子学生支援プログラム」</a>	給付	60～100万円/年	修士課程優先	外国籍・元外国籍の学生で右記に該当する者（在留資格「留学」の者は除く）	応募資格：以下の条件すべてに該当すること ①日本在住の外国籍または元外国籍の学生で、次のいずれかに該当する方 a. 難民とその子など。本人/親が難民またはそれに準ずる背景により来日した方 b. 原則として「定住」「永住」の在留資格を持つ方 ＊すでに日本国籍になった方も含む ＊在留資格が「留学」の学生は支援の対象とはなりません ②2025年4月に学部3年生以上または大学院に在籍/進学見込みの方 ※主に理系の方を優先します。 ※大学院については、修士課程の方を優先します。 ④進路選択や就職活動に関する研修等に参加可能な者		団体HPよりダウンロード可	2024年9月24日（火）～11月5日（火）※必着	団体に送付 レターバック 簡易書留 または、持ち込み	<a href="https://support21.or.jp/news/2024/09/27241/">応募書類はこちら↓ https://support21.or.jp/news/2024/09/27241/</a>
35	10/15	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人千本財団</a>	給付	12万円/月	修士課程	留学生	応募資格：以下の条件すべてに該当すること ①2025年4月現在、本学学部にて正規生として在籍する者。 また2025年4月から2026年3月まで修士課程に在籍する見込みの者。 ②在留資格「留学」を持ち日本に在留している、以下の国籍の者 ラオス、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、ベトナム、フィリピン、タイ、マレーシア、アメリカ ③学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する関心を持ち、また目標に向かって真摯に努力する姿勢を兼ね備え、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者 ④経済的な理由で留学費用の全額支弁が困難である者 ⑤1996年4月1日以降に生まれた者（2025年3月31日時点で29歳未満の者） ⑥複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募できません。		財団HPよりダウンロード	2024年10月7日（月）～12月9日（月）※必着	財団に申込 出願書類は郵送 課題エッセイはWeb提出	<a href="https://semmoto.or.jp/scholarship-system">応募書類はこちら↓ https://semmoto.or.jp/scholarship-system</a>
36	10/15	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人霞山会</a>	給付	10万円/月	正規生	日本人学生	以下の項目すべてに該当すること。 ・日本国籍を有する者 ・日本の大学院（修士・博士課程）に在籍（2025年4月入学予定も含む）し、次項の各分野を専攻する者 ・近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 ・応募時に下記の年齢の者 ① 修士課程在籍（2025年4月入学予定も含む）者…30歳未満 ② 博士課程在籍（〃）者…40歳未満 ・給与所得者ではない者 ・将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ・成績優秀で心身ともに健康な者	①修士課程在籍（2025年4月入学予定も含む）者…30歳未満 ②博士課程在籍（〃）者…40歳未満	財団HPよりダウンロード	2025年1月15日（水）必着	財団に送付	<a href="https://www.kazankai.org/">応募書類はこちら↓ https://www.kazankai.org/</a>
37	10/15	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人 似鳥国際奨学財団</a>	給付	5万円/月 優秀者に認められた場合には月額1～3万円の学習奨励金を追加支給	修士課程	日本人学生・留学生共応募可	以下の条件にすべて該当すること ①日本以外の国籍を有する2025年4月以降の在留資格が「留学」である外国人私費留学生、または日本国籍を有する者 ②2025年4月の時点で、24歳以下の学部生1～4年、または26歳以下の大学院修士課程1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者 ③学業・人物ともに優秀である者 ④日本語による意思伝達が十分に可能であり（留学生は日本語能力検定N3以上を目安とする）、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者 ⑤支給期間中、他の奨学金を受けない者 （貸与型奨学金、一時奨励金、授業料減免を除く、給付型の学内奨学金は併給不可。） ⑥アルバイトに従事している者 ⑦毎月期限内にレポートを提出し、交流会に参加できる者	26歳以下の大学院修士課程 1、2年に正規生として在籍または在籍予定の者	財団WEBにてエントリー	2024年11月7日（木）13:00まで厳守	財団HPよりWEB申請	<a href="https://www.nitori-shougakuzaidan.com/">エントリーはこちら↓ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>
38	10/15	学外	公募	留	<a href="#">一般財団法人 岩崎国際財団</a>	給付	4万円/月	修士課程	留学生	①大学院修士課程に在籍している者。 修士課程2年生、大学院博士後期課程の者は応募不可。 ②在留資格が「留学」の者。 ③インドネシア、マレーシア、タイ、シンガポールの国籍を有する者。 ④複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募できません。		ウェブサイト（英語のみ）に記載  誓約書はリンクからダウンロード	2024年11月25日（月）	出願書類は財団にメールにて提出  送付先は募集要項で確認	<a href="https://iif.or.jp/scholarship-information/">応募書類、エントリーはこちら↓ https://iif.or.jp/scholarship-information/</a>
39	11/5	学外	公募	日	<a href="#">一般財団法人 TCS奨学会</a>	給付	5万円/月（年間60万円）	正規生	日本人学生	以下のいずれにも該当すること （1）日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 （2）日本国内の四年制大学および修士課程大学院（通信・夜間を除く）に2024年度に在学しており、2025年4月時点で大学2年生から4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 （3）最短修業年限で卒業見込みであること。 （4）修得単位数が標準単位数（※）以上で、直近の学業成績につき GPA が3.0 以上であること。 （5）学習計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 （6）財団が企画する行事（懇談会等）への参加に協力することができること。 ※標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数		財団HPよりダウンロード、  郵送での請求も可能	2024年12月6日（金）当日消印有効	郵送または本財団ホームページ  ＊財団HPで詳細をよく確認してください	<a href="https://tcs-foundation.or.jp/">応募書類、エントリーはこちら↓ https://tcs-foundation.or.jp/</a>



40	11/11	学外	公募	留	東京聖テモテ教会外国人留学生奨学金	給付	15万円/年	正規生	私費外国人留学生	以下の条件すべてに該当すること ①2024年10月1日時点で、大学または大学院に正規学生として在学している留学生 ②アジア及びアフリカ諸国(地域)からの留学生 ③奨学金授与式(合格後に案内)に出席できる者 ④複数の国籍を有する場合であっても日本国籍を有する方は応募できません		財団HPよりダウンロード	2024年11月25日(月) 23:59	団体HPからWEBエントリー	応募書類、エントリーはこちらから↓ <a href="https://tkvsttimothyscholarship.mystrikingly.com/">https://tkvsttimothyscholarship.mystrikingly.com/</a>
41	11/19	学外	公募	留	公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団	給付	20万円/月 (他に学会出席補助金制度あり)	正規生	私費外国人留学生	以下の条件すべてに該当する者(再応募も可能): ①2025年4月に編入または入学する者(日本の高等専門学校または専門学校から学部へ編入する学生、修士課程または博士課程に進学する新一年生) ※留年による最短修業年限超過者は対象外 ②日本国および以下対象国以外の国籍を有していないこと バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム ③異文化交流と社会貢献に高い関心を持ち、財団の交流会(年6回開催・主に東京で開催)に必ず出席できる者 ④他の団体から奨学金またはそれに類する金品を本奨学金支給期間中に受給していない者(TA/RAの報酬及び賞与奨学金の受給は可) ⑤学内の特別プログラム等で、用途の自由な金銭を本奨学金支給期間中に受給しない者 ⑥在留資格留学:CollegeStudentJを有し応募時に日本に居住している ⑦私費による留学生であること ⑧奨学金受給開始後の課程修学期間が1年以上ある者 ⑨日本に就業している親がいない者 ⑩「博士」の学位を取得していない者 ⑪学業・研究に支障のない日本語能力を有する者 ⑫奨学支援期間終了後も財団の卒業生として積極的に交流する意思のある者		財団HPよりダウンロード	応募希望の場合 奨学課へメール連絡: 2024年12月11日(水)まで  財団応募フォーム入力: 2024年12月13日(金) 正午まで  奨学課へ書類提出: 2024年12月17日(火) 16時必着	①募集要項・申込書をダウンロード <a href="https://sisf.or.jp/ja/">https://sisf.or.jp/ja/</a> ②奨学課へ連絡し管理番号を取得 ryugakusei-tantou@list.waseda.jp ③指導教員に推薦書を依頼 ④財団HPより応募フォームを入力送信(※切:12月13日正午) ⑤申込書類原本を奨学課へ提出	応募書類、エントリーはこちらから↓ <a href="https://sisf.or.jp/ia/">https://sisf.or.jp/ia/</a>
42	12/2	学内	公募	日・留	早稲田大学緊急奨学金	給付	40万円/年 (1年限り)	正規生		本奨学金を出願する時点で、過去1年以内※1(2024年1月～2024年12月)に家計急変の事由※2が生じ、それにより修学継続が困難と認められる日本人等学生※3または外国人留学生(正規課程に在学し、学部は標準修業年限内で卒業が可能な者、大学院は各課程の標準修業年限内に在籍する者)。  ※1出願時点で1年を超える事由は、対象にはなりません。ただし前年度採用者の同一事由による再出願の場合は1年を超える事由でも申請可能です。  ※2 家計急変の定義は次のとおりです。 家計急変」とは、次の①～⑤のいずれかに該当する場合を指します。 ①主たる家計支持者(両親のうち収入が多い者またはこれに代って家計を支えている者)が会社の倒産・解雇等により失職、または会社都合による早期退職した場合(再就職したにもかかわらず収入が著しく減少している場合を含む)。 ※定年退職や自己都合による退職は、対象となりません。 ②主たる家計支持者が死亡または離別した場合。 ③主たる家計支持者が破産した場合。 ④病気、事故、会社倒産、経営不振その他家計急変の事由により、出願者の属する世帯の家計支出が著しく増大、若しくは収入が著しく減少した場合。 ⑤火災、風水害、震災等の災害により災害救助法・天災融資法等の適用を受ける著しい被害またはこれらの災害に準ずる程度の被害を受けたことで、出願者の属する世帯の家計支出が著しく増大、若しくは収入が著しく減少した場合。  ※3日本国籍を有する者、永住者／特別永住者／定住者／日本人(永住者、特別永住者)の配偶者・子を指します。  《注意》(日本人等学生のみ) 資格要件とはいたしません、応募者多数の場合、国の修学支援新制度(家計急変)や日本学生支援機構貸与奨学金(緊急・応急採用)の申請をする者、あるいは既に日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)の交付を受けている者を優先的に選考することがあります。	奨学課 WEBページ	WEB申請フォーム入力締切  2024年12月19日(木)17:00まで  必要書類の郵送締切  2024年12月19日(木)《当日消印有効》	書類の郵送先 〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1  早稲田大学 学生部奨学課  「早稲田大学緊急奨学金」係 宛  書類の到着確認はできません。簡易書留やレターパック等、配達記録の残る方法で郵送ください。	奨学課HP ↓ <a href="https://www.waseda.jp/inst/scholarship/">https://www.waseda.jp/inst/scholarship/</a>	
43	12/13	学外	公募	日	公益財団法人 佐々木泰樹育英会	給付	60万円/年	正規生	日本人学生	日本国籍を有し、学校教育法に基づく日本国内の大学(大学院を含む、正規課程在籍者とし通信教育生は除く、以下同じ)に在籍もしくは 2025年4月より進学する学生であって、以下全てに該当する者 ・口語による詩・俳句・短歌・川柳・アフォリズムに対する創作意欲がある者 ・優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する者 ・本財団運営の口語詩句投稿サイト 72h に財団が規定する作品を投稿した者	2025年4月2日時点で28歳以下の者	各種の書類の提出が、応募時ではなく選考終了後、合格者のみ必要になります。応募時点で特定の書類を準備する必要はなくなりました。  詳しくは財団HPをご確認ください。	口語詩句投稿期間: 2024年3月～2025年1月末  応募書類提出期間: 2025年2月3日(月)～2月7日(金)	財団に送付	応募内容ははこちらから↓ <a href="https://sasakitaiiuihueikai.or.jp/news/3365/">https://sasakitaiiuihueikai.or.jp/news/3365/</a>

44	12/13	学外	公募	留	<a href="#">公益財団法人 岡本国際奨学交流財団</a>	給付	8万円/月 (原則、手渡し支給)	正規生	私費外国人 留学生 (千葉県内に 居住)	応募資格：2025年4月1日時点で、以下の条件すべてに該当すること ①千葉県内に居住する私費外国人留学生 ②学部3、4年または大学院の正規課程に在籍する者 ③他財団、他団体、大学等から年額600,000円を超える助成を受けていない者 ④2月27日(木)に実施予定の面接に出席できる者 ⑤他財団の毎月の例会に毎回必ず出席できる者 ⑥複数の国籍を有する場合であっても、日本国籍を有する方は応募できません *配偶者が日本国費生・母国政府・機関派遣生、または日本国内で就職している場合は応募できません		財団HPより ダウンロード	2025年 1月31日(金) 必着	郵送もしくは財団 本部に直接持参	<a href="#">応募はこちらから↓ http://www.osf- family.com/business.html</a>
45	12/13	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人クマ財団</a>	給付	10万円/月 (年額120万円)	正規生		次のすべてに該当する者。 ・2025年4月に、高専4年生以上及び専攻科、専門学校、短期大学、大学、大学院に在籍する学生 ・2025 年4月1日時点で25歳以下の者 ・新たな価値創造を目指し、自ら創作活動をしている者 ・未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者 ・伝統文化から新たな価値を創ろうとしている者	2025年4月1日 時点で25歳以 下の者	財団HPより ダウンロード  詳しくは財団HPを ご確認ください。	前期締切： 2025年1月19日(日) 後期締切： 2025年3月16日(日)	財団WEBサイト からエントリー	<a href="#">応募はこちらから↓ https://kuma- foundation.org/scholarship/guideline/</a>
46	12/23	学外	公募	日・留	<a href="#">公益財団法人 東亜留学生育友会(EACAT)</a>	給付	3万円/月	正規生	日本人学生 私費外国人 留学生 (アジア諸国・ 地域出身)	①受給期間(2025年4月～2026年3月の1年間)に、本学大学院の正規生として在籍する者 ②アジア諸国・地域から来日した私費留学生、もしくは日本人学生 ③他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ④財団の月例会(月1回、原則第2日曜日に開催。奨学金を手渡し)に毎月出席可能である者 ⑤書類審査に合格した場合、3月8日(土)の面接試験を受けられる者		財団HPより ダウンロード	2025年 2月3日(月) 必着	財団に送付	<a href="#">応募書類はこちらから↓ https://www.eacat.or.jp/</a>
47	1/16	学外	公募	留	<a href="#">一般財団法人 アジア国際交流奨学財団</a>	給付	博士7万円/月 修士6万円/月	正規生	私費外国人 留学生 (アジア国籍)	以下の条件すべてに該当すること ①2025年4月時点で、学部または研究科に正規生として在籍する者(在籍予定者も含む)で、学部生は30才未満、大学院生は35才未満である者 ②日本以外のアジア国籍を有する者(複数の国籍を有する場合も、日本国籍を有する者は申請できません) ③品行方正、学業優秀、身体強健で、経済的援助を必要とする者 ④指導教授の推薦がある者 ⑤他からの奨学金を受給していない者 ⑥日本語能力の証明としてTOPIJ上級Cレベル以上の者(JLPT・EJU不可) ⑦書類審査合格後に、2025年4月中旬に実施される面接(オンライン)および小論文テストに出席できる者	35歳未満	指定URLより ダウンロード	2025年 2月14日(金) 必着 奨学課事務所 (締切当日16:00まで)	奨学課へ提出	<a href="#">応募書類はこちらから</a>
48	1/23	学外	公募	日	—	給付	(自宅通学) 35,000円/月  (自宅外通学) 50,000円/月	正規生	日本人学生	* 学術優秀である者 * 品行方正である者 * 経済的事由により修学が困難な者		財団HPより ダウンロード	2025年 2月14日(金) 必着	財団へ送付	<a href="#">応募書類はこちら↓ https://www.toben.or.jp/know/activity/i kueizaidan/</a>
49	1/23	学外	公募 約15名	日・留	<a href="#">公益財団法人 アドヴァン山形育英会</a>	給付	6万円/月	正規生		(1)東京都内の大学、大学院、専門学校等に通う学生であること ※所沢キャンパスの学生も応募可能 (2)学業優秀、品行方正、心身共に健康である方で、自らの夢や目標に向けて学ぶ意欲がありながらも経済的支援を必要とする方 (3)全学年を対象とする (4)年齢は2025年4月1日現在で29歳以下とする (5)所得制限なし (5)他の奨学金との併用⇒①貸与型奨学金との併用は可 ②民間の給付型奨学金との併用は不可 (国、地方自治体、日本学生支援機構の給付型奨学金および大学独自の給付型奨学金との併用は可)		財団HPより ダウンロード	2025 年 3月3日(金) 必着 ※財団募集要項の募集期 間とは異なります。	奨学課に郵送、 または窓口 directly 提出	<a href="#">応募書類はこちら↓ https://www.advan.co.jp/ikueikai/</a>